

鍛練の汗

竜北中学校 学校だより

第8号
R7.11.25
文責 窪田 智久

CSの日 オータム交竜会

11月1日(土)、「CSの日オートム交竜会」が開催されました。この取組は「15の春を輝かせるために」を竜北中学校区の活動テーマとして、中学校区拡大中学校運営協議会(竜北中・西部小・東小の3校の代表からなる学校運営協議会)が主体となり行っているものです。

小学生に伝える活動を通して、ふるさと氷川町の良さを再発見しました。小学生に分かりやすく伝えるためにCS委員さんにアドバイスをいただいたながら、写真やイラストを多く取り入れたり、クイズを取り入れたり、キャラクターを採用したりと様々な工夫をしました。発表について修正を行う中で、表情が豊かになり言葉も落ち着いて言うことができました。

当日、小学生は集中して楽しそうに参加していました。ほのぼのとした反応に教室が笑顔になりました。生徒の感想には、「小学生が一生懸命に学んでくれてうれしかった」「たくさん反応してくれて、色々考えて良かった」「活動を通して氷川町をさらに知ることができた」「ふるさと氷川町を誇りに思った」などがありました。また、CS委員の皆様からは、「準備を重ねるごとに成長を感じた」「自分たちが伝える対象学年の児童のことを考えながら工夫していた」「中学生のがんばりが伝わりさらに応援したくなった」などの褒めのことばをいただきました。

校内文化祭

「夢」私たちはできる、私たちは実現する」

11月21日(金)に文化祭を実施しました。実行委員のオープニングセレモニーで幕開けとなりました。

1年生は、職業体験学習で学んだことを「おぼあちゃんの町あるき」と題して、寸劇を入れた。楽しく発表しました。仕事の大変さややりがいについての学びも伝えてくれました。



他にも図書委員会による本の紹介や吹奏楽の演奏、各種作品の展示など充実した内容となりました。

2年生は、CSの日の発表を終えてまとめたことを劇やプレゼンで発表しました。(内容は、上段記事を参考)



3年生は、「グッドバイ・マイ」という劇に挑戦しました。劇を通して、自分の未来(将来)を勇気を持って切り拓いていってほしいとの思いを迫真の演技で全校生徒へ伝えました。



熊本県ロボットコン

テスト優勝・準優勝

11月8日(土)に熊本高専(熊本キャンパス)で行われた、県中学生創造アイディアロボットコンテストに出場した3年生2チームが優勝・準優勝となり、12月に沖縄県で行われる九州大会に出場します。健闘を祈ります。



雪聖さん 日本選手権2位

11月1・2日に東京で行われたスケートボードストリート日本選手権で、松本雪聖さんが2位となり、来年愛知県の名古屋市で開催されるアジア大会の出場権を獲得しました。おめでとうございます。



本校の2年生が、出身小学校に向き「15の春を輝かせるために」故郷への愛を深めよう」について小学1年生から6年生までに伝える活動を行いました。氷川町の魅力や良さについて、自分たちでテーマを設定し、実際に現地を訪れたり、関係者にインタビューをしたりしました。

